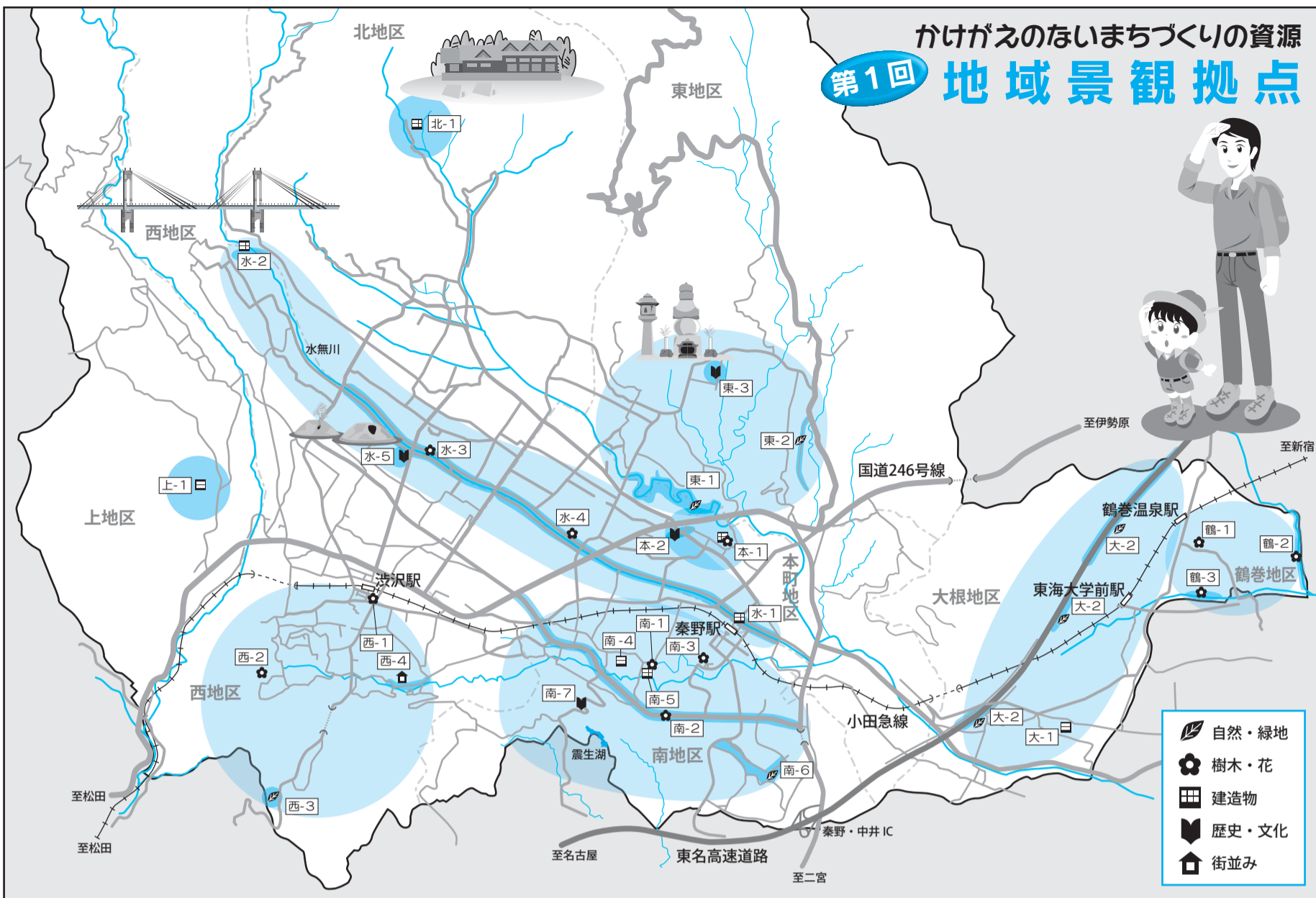


かけがえのないまちづくりの資源 第1回 地域景観拠点



水-1	～風の道～水無川の顔「まほろば大橋」
水-2	～風の道～県立秦野戸川公園「風の吊り橋」
水-3	～風の道～水無川の「シダレザクラ」
水-4	～風の道～水無川の「散策路」と「花壇」
水-5	歴史・文化の継承「桜土手古墳公園」
本-1	大用寺の「鐘楼門」と「サルスベリ」
本-2	～水のはだの～近代化の象徴「屋根配水場と用水跡」
南-1	南小学校を見続けてきた「ソメイヨシノ」
南-2	西大竹から堀川へ続く「桜並木」
南-3	湧水と桜の憩いの場「今泉名水桜公園」

南-4	今泉の農村風景の面影を残す「長屋門」
南-5	昔の店構えを残す「今泉の相原商店」
南-6	安らぎをもたらす「立野緑地」
南-7	盆地の眺望点「小原の供養塔」
東-1	壮大な自然景観「葛葉峡谷」
東-2	自然が残る歴史みち「矢倉沢往還」
東-3	中世の歴史拠点「源実朝公御塚」と「田原ふるさと公園」
北-1	緑の青少年活動拠点「表丹沢野外活動センター」
大-1	鎮守の森「東光寺薬師堂」
大-2	潤い空間「東名ハイウェイパーク」

鶴-1	鶴巻のシンボルツリー「大ケヤキ」
鶴-2	善波川「鶴巻あじさい散歩道」
鶴-3	大根川「鶴巻親水遊歩道」
西-1	渋沢曲松のシンボルツリー「国榮稲荷神社の大イチョウ」
西-2	春を感じさせる「泉蔵寺のチューリップ」
西-3	里山の原風景を残す「峠の雑壇畑」
西-4	渋沢下の庭に残る「石垣通り」
上-1	山並みに調和した「上小学」

景観まちづくり市民会議が活動中

景観まちづくり市民会議は、景観まちづくり条例に基づき、市民の視点でより良い景観づくりを目指す組織です。現在24人が主体的に活動しています。

秦野のいいところ探し

市内の景観資源を整理し、新たな景観資源の調査を行っています。「秦野にはまだすばらしい景観がたくさんあります。市民の皆さんにもぜひ紹介したいです」と部会長の長野邦茂さん(平沢)。



景観づくりの実践作業

花作りからの景観づくりを目指し、水無川河川敷にモデル花壇を整備しました。「街の中に花を広げていきたい。市民の皆さんも実際に河川敷を歩いて花壇を見ていただきたいです」と部会長の平井規之さん(上今川町)。



景観まちづくりの普及・啓発

市民の皆さんに景観に興味を持ってもらう活動をしています。「身近な花作りの取り組みを調査し、『はだの花マップ』にまとめました。引き続き市民の皆さんから花作りの情報を募集します」と部会長の廣瀬美智子さん(堀山下)。

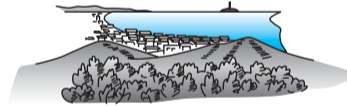


景観まちづくり手法の研究

市内の代表的な景観を選び、保全策や改善策を「市景観まちづくり条例」や「ふるさと秦野生活美観計画」に沿って考えています。「調査シートを公表し、修景の方法などを提案していきたいです」と部会長の牧口信廣さん(千村)。



募集 景観まちづくり市民会議の新メンバー



人数 10人程度(応募多数のときは選考)
任期 平成21年1月から2年間(3期まで継続可)
申し込み 応募用紙(市役所西庁舎2階都市づくり課、市ホームページにあります)に必要事項を書き、11月28日(必着)までに都市づくり課へ郵送または持参

※後日、志望動機や興味・関心のある分野について面談を行います。

ふるさと秦野生活美観表彰 市民投票を実施

本年8月1日から9月30日まで市民の皆さんから募集した「庭先や外構を美しく演出している住宅」について、市民投票を行います。

とき 平成20年11月3日(月)
午前10時～午後3時

ところ 中央運動公園西側駐車場内ブース

※投票の結果と、その後の四季の変化を踏まえた審査を行い、平成21年6月1日の「景観の日」に表彰します。



問い合わせ 都市づくり課 ☎(82)9643